

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	宗像市日の里地区官民連携型公園計画策定調査														
計画の期間	令和06年度 ～ 令和07年度 (2年間)												重点配分対象の該当		
交付対象	宗像市														
計画の目標	公園の周辺地域における人口減少や高齢化、施設の老朽化、維持管理の不足などの要因から、公園が十分に活用されておらず、今後の都市公園管理運営のあり方については、行政主導による維持管理中心の公園管理運営から転換し、多様な主体との連携、協働で利用者の視点・経営的視点に立った管理運営を推進することで、質の高いサービスを提供し、公園の活性化を図る取り組みを行う必要がある。 本市における都市公園の管理運営の現状と課題を踏まえ、官民連携による公園マネジメントで多様なニーズに応え、地域の価値を高める「持続可能な公園」を実現するため、『まちの資産活用』、『利用価値の向上』、『官民連携の推進』の3つのテーマを設定したうえで、日の里地区の公園において都市公園毎の管理運営のあり方を検討する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		10	A	10	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R7末
1	計画期間に4回、パークマネジメント検討会を実施する			
	パークマネジメント検討会の開催回数を集計する	0回	回	4回
2	民間事業者5社に対して、サウンディングを実施する			
	サウンディングの実施回数を集計する	0社	社	5社

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宗像市	直接	宗像市	－	－	宗像市日の里地区官民連携型公園計画策定調査	計画策定調査 1業務	宗像市	■	■				10		－	
												小計						10		
											合計						10			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
宗像市	令和8年3月
	公表の方法
	インターネットの利用により公表（宗像市公式ホームページ）

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	関係行政機関の職員や学識経験者、地域コミュニティ団体、多様な公園利用団体等で組織する都市公園法第17条の2に基づく協議会（パークマネジメント検討会）を設立し、既存ストックの利活用と官民連携の推進による「持続可能な公園」の実現に向けた基本方針を取りまとめた。 また、官民連携の推進にあたっては、民間事業者へのサウンディングの実施により、官民連携事業の実現性や民間事業者の参入可能性等を調査し、事業スキーム確立に係る条件整理を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	検討会の開催回数		
	最 終 目標値	4回	
	最 終 実績値	4回	
2	サウンディングの実施回数		
	最 終 目標値	5社	
	最 終 実績値	5社	